



↑ 1968 年式 ポルシェ 911S



↑ 1930 年式 A型フォード

約 200 台の貴重なクラシックカーが大集合！ なつかし car ショー 盛大に開催

国内外の往年の名車や旧車などが集う東北最大級のクラシックカーイベント「西会津なつかし car ショー 2019」が5月26日、さゆり公園で開催され、多くのクラシックカー愛好家が訪れました。

会場には、1930 年式の A 型フォードや 1968 年式のポルシェ 911S など約 200 台の貴重で珍しいクラシックカーやスーパーカーが並び、さらに今年は、初代クラウン（1962 年式）と 15 代目新型クラウン（2018 年式）が福島トヨタの協力で特別展示されました。

来場者は会場内に並ぶクラシックカーをカメラに収めたり、車体やエンジンルーム、車内を眺めたり、車のオーナーに話を聞いたりしながら、思い思いにクラシックカーの魅力に触れていました。

新緑の中、心と身体をリフレッシュ！

大山杉並木を 200 人が散策！

5月18日、「第14回心と身体を健康ウォーク in 大山」が開催され、約200人の参加者が新緑に囲まれた大山杉並木参道を散策しました。

このイベントは中野区むらおこし実行委員会と中野区の主催で毎年行われており、大山祇神社脇の駐車場をスタートし、約4キロ先の大山祇神社本社を目指すウォーキングイベントです。

本社までの参道は「ふくしまの遊歩道50選」や「ふくしま緑の百景」に選ばれており、道中には不動滝や弥作の滝、樹齢400年の杉並木参道などの名所があり、参加者は爽やかな新緑の中、自然の美しさを全身で感じながら、本社を目指していました。本社前では昼食が用意され、参加者は体を休めながら、実行委員の皆さんが振る舞う手打ちそばや餅、豚汁などを味わいました。



児童がイキイキと躍動！令和最初の大運動会

西会津小学校 大運動会 元気いっぱい開催！！

5月25日、令和元年度の西会津小学校大運動会が開かれ、会場の西会津中学校グラウンドには児童らの元気いっぱいの笑顔と保護者らの歓声があふれました。

雲一つない青空の下、「令和へのバトンをつなごう西小っ子！」（6年1組 渡部咲依さん作）をスローガンに開催された大運動会は、1年生代表による元気な開式の言葉で幕を開け、6年生代表の誓いの言葉の後、ラジオ体操から競技が始まりました。

徒競走や紅白玉入れ、騎馬戦などの定番の競技のほか、運により着順が左右されるユニークな競技や保護者と児童が力を合わせて行う競技、応援合戦など、趣向を凝らしたたくさんさんの競技が行われました。高学年の紅白リレーではこの日一番の歓声が上がりました。白熱したレースとなりました。

4・5・6年生による鼓笛隊のパレードでプログラムを終えた今年の運動会は、紅組が勝利し、2年生代表による閉式の言葉で幕を閉じました。



町の花 オトメユリ 約 30 万株が咲き誇る

安座地区でおとめゆり祭り 開催

6月2日、「安座おとめゆり祭り」が同地区のオトメユリ群生地および集会場で開かれました。

安座自治区と安座村おこし有志会、安座蕎麦打ち愛好会が協力し毎年開催している本イベントには、今年も多くの観光客が訪れ、観光客らは群生地一面に咲き誇る約 30 万株の淡いピンク色のオトメユリの花に見入っていました。

この日は、にしあいづ観光クルーの撮影会も行われたほか、オトメユリの保護活動の支援をしている埼玉女子短期大学の学生らも駆け付け、ボランティアスタッフとして祭りを盛り上げました。

古里の発展願い

在京西会津会 総会開催

首都圏在住の町出身者で組織する在京西会津会の第 37 回総会が5月18日、東京都内で開かれました。同会は、西会津の発展を願う会員同士の絆を深める活動を行っています。

総会では、新田興助会長があいさつし、薄町長ら町関係者が町の近況を報告した後、大阪商業大学の田崎公司准教授が「奥川の再発見～宮城家の人々を中心として～」を演題に講演を行いました。

講演後は創作和太鼓に取り組む「大山さゆり太鼓」による勇壮な演奏が披露され、総会に華を添えました。その後の懇親会では、約 140 人の出席者の皆さんが、郷土料理を味わいながら和やかに親睦を深めました。



町内を歩きながら学ぶ 西会津高校の学年行事

「歩く・学ぶ・西会津」を実施

西会津高校の学校行事「歩く・学ぶ・西会津」が5月17日に行われました。

地域理解と体力づくりを組み合わせた西高のユニークな学年行事は、毎年この時期に行われており、本年度は、野沢・尾野本地区の寺社や史跡を歩いて巡り、要所要所で講師の田崎敬修氏の解説を聞きながら、町の歴史について学びました。生徒らは全 12 名の行程を元気に歩きながら、町の歴史に触れていました。

